

今回の地震及び地震に伴う様々な影響により被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

1月1日（月）に発生した石川県能登地方を震源とする地震（令和6年能登半島地震）の影響について第七報として、以下のとおりお知らせします。

震源に近い石川サンケン株式会社の3工場（堀松工場、志賀工場、能登工場）における最新の確認状況は次のとおりです。

1. 従業員の状況について

震災により避難を余儀なくされている従業員もおり、生活支援に関する相談を進めながら、今後の出勤体制について検討しています。

2. 工場被害について

- ① 一部の建物に対する専門的な安全確認は、一週間以内に完了する予定です。
- ② 生産設備については、各装置の確認作業が進んでおり、一部の生産ラインは立ち上げの調整段階に入っています。
- ③ 工業用水については、水インフラの復旧エリアが順次拡大しており、当社工場所在地への安定的な供給再開に向けた協議を各自治体と行っています。また、工場内の貯水槽等を活用するため給水車による補給も検討しています。
- ④ 志賀工場における電力確保については、電力会社との連携・協議を行うと共に、外部からの電源供給に向けた設備の設置も引き続き検討しています。

3. 生産再開について

上記2項の状況を踏まえ、石川サンケン（堀松工場、能登工場）における一部の生産工程については、2月上旬の再開を目指してまいります。

以上